



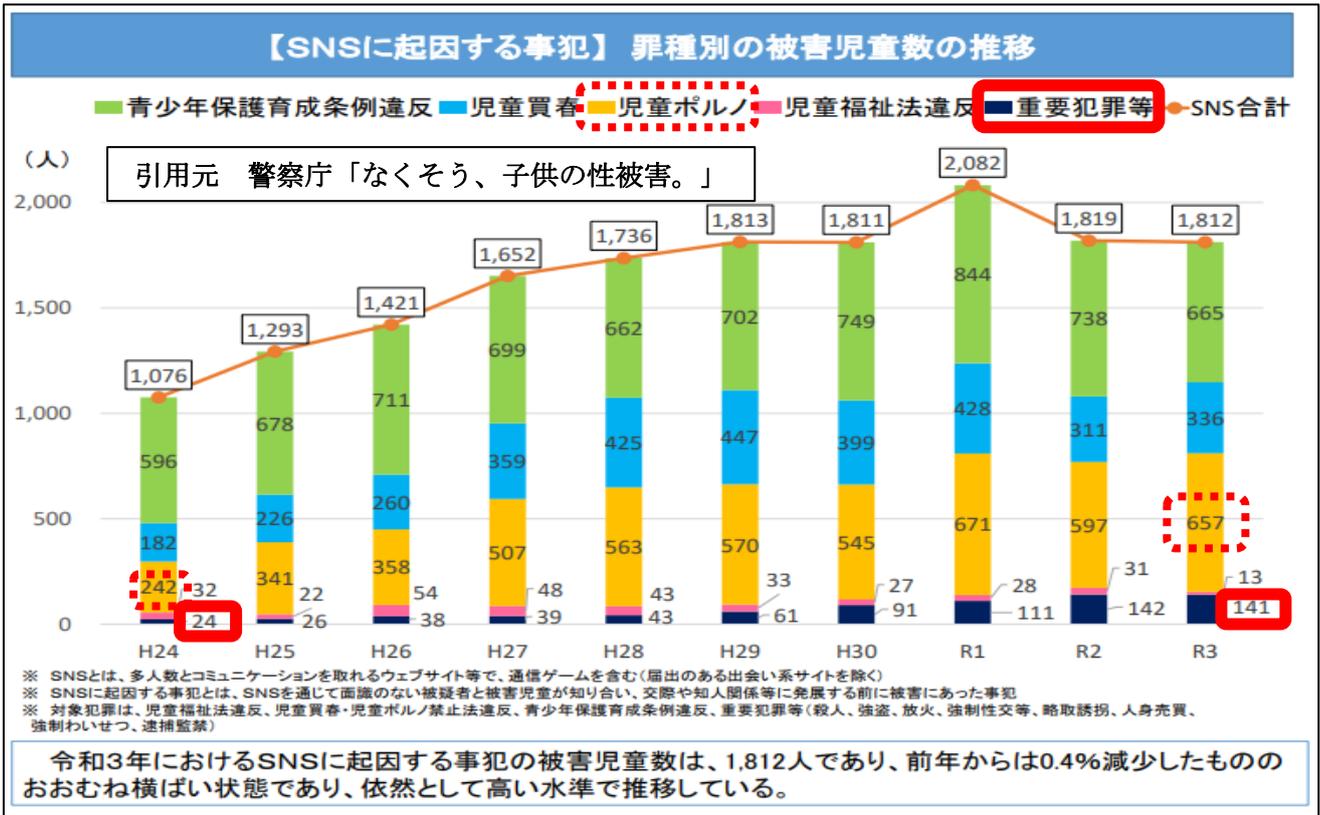
青少年教育センター だより

〒857-0056 佐世保市平瀬町 3 番地 1 Tel 22-0781

◇児童生徒を取り巻くネット環境について

令和 4 年 10 月号 No.522

長崎県少年保護育成審議会の中で報告された 2021 年度調査結果によると、長崎県内の公立学校の児童生徒の携帯電話所持率について、高校生は 97.7%（前回 96.0%）、中学生は 67.1%（同 60.6%）、小学生は 37.5%（同 35.4%）でした。このように、携帯電話の所持率が上昇傾向にある一方で、有害サイトの閲覧を制限するフィルタリング機能の利用率は 62%で、前回調査から 1 ポイント減っていました。



警察庁の統計データ「なくそう子供の性被害」（上記図参照）によると、【SNSに起因する事犯】罪種別の被害児童生徒数の推移では、令和3年度の『児童ポルノ被害』が10年前の平成24年242件から2.7倍増の657件、『重要犯罪等の被害』が平成24年24件から5.9倍増の141件にのぼっています。しかも、【SNSに起因する事犯】最初に投稿した者の内訳では、『被害児童』が72.6%と最も多く、これは、子供側から投稿しているという実態が浮かびあがってきました。

ネットは全世界と繋がる便利な環境である反面、大人を含め、それを利用している人々が必ずしも正しい使い方をしていない現状です。そこで、子供を一番に守るべき保護者が危機管理への意識を高める必要があります。その具体的な方法としては『フィルタリングで防げる被害がある!!』の思いのもと、子供が交流サイト（SNS）を通じた犯罪に巻き込まれないようにするため、再度「フィルタリング」の積極的な活用を考えてください。併せて、フィルタリングのほか、ネットワーク接続などの制限を大人が遠隔操作できる「ペアレンタルコントロール」機能などの活用をお願いします。



◇あすなろ教室【学校適応指導教室】体験活動等について

毎週火曜日と木曜日の午後を中心に行ってきたあすなろ教室の体験活動の様子について、8月下旬から9月中旬までの内容を紹介します。

- 8/31(水) 夏休み明け所長講話
- 9/8(木) 「しまび」訪問～星野富弘誌画展見学～
- 9/13(火)美術体験～絵手紙作成～
- 9/15(木)木工教室～本棚作成～



9月8日(木)には、島瀬美術館を訪れ、「星野富弘誌画展」を見学しました(右写真参照)。あすなろ教室では、事前に星野氏の生い立ちや作品について学んだうえで(中学校教諭時代のクラブ活動の指導中頸髄を損傷、手足の自由を失われたことや、その後、口に筆をくわえて文や絵を描き始め、多くの作品を発表し、現在も詩画やエッセイの創作活動を継続中であること等)、実物の作品に触れたことで、通級生もより熱心に参観していました。最後には、安田館長様より、作品の解説をして頂きました。ありがとうございました。

約40日間の夏休みを終え、川口所長から通級生へ、夏休み明けの講話がありました。内容は、「実」という漢字を提示しながら、「あすなろ教室で今やっていることに自信を持って取り組み、実りのある季節を迎えてほしい。応援しています。」というものでした。通級生はキラキラした目で話を受け止めていました(左写真参照)。あすなろ教室では、職員一同通級生の成長を支えていきたいと思えます。



9月13日(火)には、1学期の体験活動で、牛乳パックを原材料とした和紙づくりを行い、その紙を利用して「絵手紙」を作成しました。通級生は、季節にちなんだものをモチーフに、それぞれ楽しみながら表現していました。その絵にこちらも癒されました(左右の写真参照)。



9月15日(木)には、生涯学習ボランティア講師派遣事業を活用して、「木工・竹細工体験」を実施しました。講師の一ノ瀬先生には、事前に木材の準備、当日は作成工程を懇切丁寧に教えてくださいました。参加した生徒はあすなろの先生方と一緒に、のこぎりで木を切り、金槌で釘を打ち、本棚を完成させました。さらに、完成した作品は喜んで自宅に持ち帰っていました。一ノ瀬先生、貴重な体験をありがとうございました。



◇11月の地区別補導委員連絡協議会



地区名	開催日	地区名	開催日	地区名	開催日
早岐	10日	清水	1日	大野	4日
日宇	10日	光海・愛宕	7日	吉井・世知原	6日(世知原)
福石・山澄	1日	相浦	1日	小佐々	6日
祇園	1日	中里	7日	江迎・鹿町	4日

